

献辞

2016年12月7日、吉川直人先生がお亡くなりになりました。吉川先生は、本法学部の基礎法学部門を御担当くださり、「西洋法制史」、「比較法文化」等の講義を御担当いただいております。

吉川先生とは、私が神戸学院大学着任時、教務委員としてご一緒させていただき、以来、何かとお話の機会を得、先生のお人柄を知ることができました。本当に物知りの先生でした。

吉川先生ご自身がプロフィールとして掲げているところを紹介させていただきます。

- 西洋法制史の研究について

「近代法学がヨーロッパで生まれた時の出発点が、法制史だからね。法制史は法学の基礎。だから、この私にふさわしい。」

- ゼミについて

「教養が身につくように雑学を中心に、ざっくばらんにやりたいですね。ゼミを通して学生が自分のやりたいことを見つけてくれればいいと思います。」

まさに私が存じ上げている吉川先生のお姿だといえます。多くの学生が吉川先生を慕っておりましたのも、合点がいきます。

また、私が「ドイツ法」の講義を担当したときも、種々、アドバイスをいただきました。

吉川先生の本学部へお寄せいただいたさまざまな想い、情熱へのお礼として、本号を捧げさせていただきます。

吉川先生、本当にありがとうございました。

法学部長 田中裕明